



「熱くなっていいじゃん！

カッコつけていいじゃん！」

——運動会スローガンに込めた子どもたちの思い——

今年の運動会のスローガンは、「熱くなっていいじゃん！カッコつけていいじゃん！」です。このスローガンは、子どもたち自身が話し合い、思いを込めて決めたものです。

今の時代、何かに夢中になったり、全力で頑張ったりすることを、少し照れくさく感じる子もいます。それでも子どもたちは、運動会の練習の中で、あきらめそうになる自分の心に挑みながら、「本気でやることのカッコよさ」を見つけようとしているのだと思います。

うまくいかないこともありましたが、仲間と励まし合い、支え合いながら前に進む姿に、見ている私たちの心も熱くなりました。汗をかきながらも笑顔で取り組むその姿こそ、まさに「熱くてカッコいい」子どもたちの姿です。

本番の日、どんなドラマが生まれるのか、今からとても楽しみです。
結果だけでなく、そこに至るまでの努力や心の成長を、どうぞ温かく見守ってください。

校長 澤田 章



<リストバンドについて>

- ・来校証の代わりとなります。来校の際は、必ずリストバンドを着用してください。
- ・カメラ席の利用は、リストバンドの色ごとに指定させていただきます。立ち入り可能な色は、当日の放送でお知らせします。
- ・指定された色以外の方のカメラ席への立ち入りは、ご遠慮ください。
- ・カメラ席以外の観覧ゾーンの最前列も、リストバンドの色でゆずり合っていただく様よろしく願います。

<通路の利用について>

- ・本部席後方（屋外トイレ～職員室前）のコンクリート部分は通路です。
立ち止まっただけの参観はできませんので、ご協力をお願いいたします。



運動会練習の様子です。全体の応援練習とても盛り上がっていました。運動会の大きな目的の一つは、子どもたちの成長を保護者や地域の方に見ていただくことです。その成長の過程が少しでも伝わればと思います。



2年生が世界の色々な遊びを、1年生を招待して伝えました。2年生の、学んだことを伝え、みんなを楽しませる意欲がとてもすごかったです。

3年生が須賀にある「富士屋製菓」の工場見学へ行きました。子どもたちは工場の熱気を体感し、働いている人の気持ちについて考えることができました。



5年生が稲刈り体験をしました。田んぼの地面の感じや生き物にも実際に触れることができました。みんなで協力して、写真の稲全部をあっという間に刈ることができました。

<1・2年生 読み書きのテストについて>

富田林市の小学校では、子どもたちのひらがなの読み書きの困り感に早期に気づき、支援することを目的とした、読み書きのテストを行っています。

文字の読み書きは、国語の学習の基礎であり、すべての学習につながるものです。スムーズに文字を読んだり書いたりすることに苦手を感じると、学習に集中することや意欲を持続しにくくなることがあります。早くから困り感に気づくことで、日々の学習指導において支援を行うことができます。また、必要に応じて保護者の皆様にも宿題や家庭学習のサポート方法についてご協力をお願いすることがあります。その場合は、直接お話をさせていただきたいと考えています。

今後とも、保護者の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。